力だめしパートII 中学校数学 3 【数と式②】 年 組 名前

【1】aを整数とするとき、式 2 aで表すことのできる数を、次の中からすべて選びなさい。

0 1 35 78 100

答

【2】n が整数のとき、いつも奇数になるとはいえないものをすべて記号でかきなさい。また、いえないときの具体例を、n に具体的な数字を入れて示しなさい。

答

【3】智也さんは、連続する3つの自然数の和がどんな数になるかを調べています。

1, 2, 3 \emptyset ξ ξ 1+2+3=6

2, 3, 4 のとき 2+3+4=93. 4. 5 のとき 3+4+5=12



6 = 3 × 2 9 = 3 × 3 12 = 3 × 4 3つとも3の倍数 になっているね。

上で調べたことから、智也さんは、次のことを予想しました。 智也さんの予想

連続する3つの自然数の和は、3の倍数になる。

7, 8, 9のときは, 7+8+9=24 24=3×8 予想どおり,このときも 3の倍数になっている。



次の(1),(2)の各問いに答えなさい。

(1) 智也さんの予想がいつでも成り立つことを説明します。下の説明を完成しなさい。

3の倍数であることを説明するには, 3と自然数の積になることをいえば いいんだ。



説明

連続する3つの自然数のうち、最も小さい数をnとすると、連続する3つの自然数は、n, n+1, n+2 と表される。したがって、連続する3つの自然数の和は、

$$n + (n + 1) + (n + 2) =$$

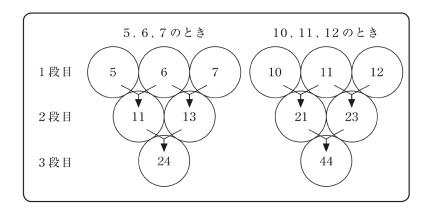
(2) 智也さんは、連続する3つの自然数を、**連続する3つの偶数**に変えたとき、その和がどんな数になるかを考えてみたいと思い、いくつかの場合を調べました。

2、4、6 のとき
$$2+4+6=12$$

8、10、12 のとき $8+10+12=30$
20、22、24 のとき $20+22+24=66$

答		

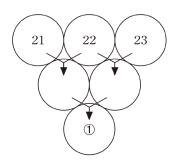
【4】健治さんは、次の図のように、3段に並んでいる \bigcirc の1段目に連続する3つの自然数を順に入れました。そして、隣り合う2つの数の和を2段目の \bigcirc に入れ、同じようにして3段目の数を求めました。



健治さんは、 $24=4\times6$, $44=4\times11$ であることから、1 段目にどんな連続する 3 つの自然数を順に入れても、**3 段目の数はいつも4 の倍数になる**ことを予想しました。

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

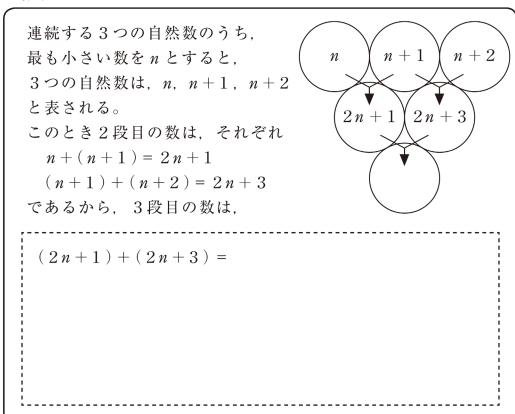
(1) 連続する3つの自然数を21,22,23とするとき,下の図の①に当てはまる数を 求めなさい。



答

(2)「1段目にどんな連続する3つの自然数を順に入れても、**3段目の数はいつも4の倍数 になる**。」という健治さんの予想が正しいことの説明を完成しなさい。

説明



- (3) 上の説明で、2段目の2つの数は、2n+1、2n+3と表されています。このことから、2段目の2つの数について、いつもいえることがあります。下の \mathbf{r} から \mathbf{r} までの中から正しいものを1つ選びなさい。
 - **ア** 2段目の2つの数は、連続する偶数である。
 - **イ** 2段目の2つの数は、連続する奇数である。
 - ウ 2段目の2つの数は、奇数と偶数である。
 - **エ** 2段目の2つの数は、一の位の数が1と3である。
 - オ 2段目の2つの数は、十の位の数が等しい。

